

どのような特許を取得し、どのように活用するか？
 広くて強い特許を取得し、研究成果を事業活動に最大限に活かすためには？

1名分料金で
2人目無料

次世代抗体における特許戦略構築と新たな視点 【LIVE配信・アーカイブ配信】

- ◆日時：【LIVE配信】2024年8月8日（木）12:30～16:30
 【アーカイブ配信】8月19日（月）～23日（金）
- ◆会場：自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆受講料：1名につき49,500円（税込、資料付）
- ※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円（税込）
 ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で49,500円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

☆講師

青山特許事務所 顧問弁理士 加藤 浩氏 《専門》知的財産法、薬学、生化学

☆プログラム

- 次世代抗体に関する特許出願の動向
 - 特許出願の最近の傾向（抗体医薬）
 - 抗体薬物複合体（ADC）に関する特許出願
 - 二重特異性抗体（マルチスペシフィック抗体）に関する特許出願
 - 低分子抗体（ミニ抗体）に関する特許出願（scFv、VHH抗体など）
 - がん免疫療法に関する特許出願（CAR-T細胞など）
 - 抗体医薬の医薬用途に関する特許出願
 - 次世代抗体の量産化、精製技術、産生細胞に関する特許出願
 - 次世代抗体に関する要素技術の特許分析
 - 抗体薬物複合体（ADC）の要素技術の特許分析
 ・コンジュゲーション技術、リンカー構造、DAR（薬物抗体価）の最適化など
 - 二重特異性抗体（マルチスペシフィック抗体）に関する要素技術の特許分析
 ・二重特異性の組合せ、医薬用途の選択、電荷の相互作用、量産化・精製技術など
 - 低分子抗体に関する要素技術の特許分析
 ・Fab、scFv、diabody、single chain diabody、tandem-scFv、VHH抗体など
 - がん免疫療法に関する特許分析
 - 抗体医薬の医薬用途に関する特許分析
 - 抗体分子の構造改変の要素技術の特許分析
 ・アミノ酸改変（Fc領域）、糖鎖構造改変、立体構造の最適化など
 - 抗体の量産化、精製技術、産生細胞に関する要素技術の特許分析
 - 次世代抗体に関する研究開発と特許出願の課題
 - 特許出願のタイミングと注意点
 - 研究開発に必要な特許調査の注意点
 - 研究開発戦略と特許戦略の一体化
- 研究部門と知財部門の協力体制、研究者と知財担当者の連携の在り方など
 - 今後の研究開発戦略の方向性
- 次世代抗体に関する特許実務の課題
 - 広くて強い特許とは、どのような特許か（次世代抗体を中心に）
 - どの程度の進歩性が要求されるのか（従来技術との比較データなど）
 - どの程度の開示が要求されるのか（実験データ、薬理データ）
 - 特許審査への対応
 - 次世代抗体に関する特許の活用方法
 - 次世代抗体に関連する特許ライセンスの現状と課題
 - 次世代抗体のライセンス活動の実務上の留意点
 - 他社の特許を侵害しない方法
 - 事業戦略と特許戦略の一体化
 - 次世代抗体に関する特許のLCM戦略
 - 薬機法と特許法の連携、パテントリンケージなど
 - 次世代抗体に関する登録特許の最新事例
 - 登録特許の徹底分析（クレーム構成、審査経緯など）
 - 事例に基づく特許分析
 - 抗体薬物複合体：「Enhertu」「Kadcyla」「Adcetris」「Trodelvy」等
 - 二重特異性抗体：「Hemlibra」「Vabysmo」「Blincyto」等
 - がん免疫療法剤：Kymriah、Yescarta、免疫チェックポイント阻害剤
 - 進歩性や開示要件は、どの程度、要求されるのか
 - 諸外国の登録特許の事例との比較（米国、欧州、中国など）
 - 事例を踏まえた最適な明細書・クレームの提案

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- Zoomを使用されたことがない方は、こちら（https://zoom.us/download#client_4meeting）からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
 - セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら（<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>）をご覧ください。
 - 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までに送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『抗体医薬特許』セミナー申込書（LIVE配信 / アーカイブ配信）

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。
 弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>